

農地法第3条の3の規程による届出書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

小鹿野町農業委員長 様

住所 届出人の住所を記入

氏名 届出人の氏名を記入 ㊞

下記農地（採草放牧地）について、**相続**により**所有権**を取得したので、農地法第3条の3の規程により届け出ます。

記

1 権利を取得した者の氏名等(国籍等は、所有権を取得した場合のみ記載してください。)

氏名	住所	国籍等	在留資格又は特別永住者
相続人の氏名	相続人の住所	相続人の国籍	—

2 届出に係る土地の所在等

所在・地番	地目		面積 (㎡)	備考
	登記簿	現況		
小鹿野町小鹿野〇〇番地	畑	畑	××	
被相続人の全ての農地を相続した場合は、「全ての農地」との記入でも可				

3 権利を取得した日

令和〇〇年 〇〇 月 〇〇 日

4 権利を取得した理由

相続

5 取得した権利の種類及び内容

所有権

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

相続人が耕作できない場合、農業委員会のあっせんにより第三者への所有権の移転又は賃借権などの希望があれば記入

(記載要領)

- 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあっては在留資格、特別永住者にあってはその旨を併せて記載してください。法人にあっては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。
- 記2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 記4の「権利を取得した事由」には、相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 記5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定（見込み）の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 記6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してください。